

平成27年度文化庁日本語教育研究協議会  
「生活者としての外国人」のための日本語教育  
テーマ別実践報告会 第2分科会

# 学習記録ノート と 日本語レベルチェックシート

公益財団法人吹田市国際交流協会

林 詩

# 吹田市の日本語教室

講師によるクラス  
(入門・初級・中級)

にこにこ日本語  
(ボランティアと  
グループ学習)

大人ポート  
フォリオ実践

子どもポート  
フォリオ実践

ハロハロSQUARE  
(子どもの日本語・  
学習支援)

地域の  
ボランティア教室  
(市内5教室)

日本語チューター  
(ボランティアと1対1)

# これまでの日本語教室の背景・課題

- 楽しく活動しているが、やりっぱなしで何も残らない
- 学習者(特に子ども)の日本語能力、言語背景、  
学習状況などが把握できない
- せっかく学習するからには、もう少し効率を高めたい
- 受身の学習→モチベーションを高めよう！



**ポートフォリオを作成**

平成26年度文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

# ポートフォリオの構成

子ども

## 学習ノート

- ① 今月の目標
- ② わたしのできることば
- ③ わたしの勉強
- ④ 学習日記

## 日本語レベルチェックシート

大人

## 日本語ノート



子ども

# 学習ノート



## 【目的】

- ・子どもが自分自身で学習目標・計画を立てて、学習のふり返しをする機会をもつこと。将来的には、自立学習につなげること。
- ・子ども自身が自分の言語能力を見つめ直すきっかけに。ボランティアは子どもの学習状況や意欲・意向を把握すること。
- ・ボランティアと子どもの対話のきっかけに。

子ども

# ① 今月の目標

今年の目標 / ことし なにを べんきょうしますか？

	もくじょう 目標	できるようにやりましたか？	
		← 1 2 3 4 5 少しできた	5 かんべい
4月		1 2 3 4 5	5
5月		1 2 3 4 5	5
6月		1 2 3 4 5	5
7月		1 2 3 4 5	5
8月		1 2 3 4 5	5
9月		1 2 3 4 5	5
10月		1 2 3 4 5	5
11月		1 2 3 4 5	5
12月		1 2 3 4 5	5
1月		1 2 3 4 5	5
2月		1 2 3 4 5	5
3月		1 2 3 4 5	5

1. 月初 ⇒ 目標を立てる

2. 毎回の活動 ⇒ 努力しているか自己評価

3. 月末 ⇒ 達成度を自己評価



★ポイント★  
学習への意識を  
くり返し喚起する

子ども

- ②わたしのできることば
- ③わたしの勉強

★わたし/ほかのできることば

年 月 日

	日本語				語				語			
聞く	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
話す	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
読む	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
書く	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4

← 1 2 3 4 →  
すこしできる ともよくできる

自分のできることばを4技能に分けて  
自己評価

★わたし/ほかの勉強

年生

	授業中の日本語 どのくらいわかりますか？					教科書の内容は どのくらいわかりますか？				
国語	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
算数・数学	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
理科	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
社会	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
英語	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

← 1 2 3 4 5 →  
ぜんぜんわからない よくわかる

「授業中の日本語」と「教科書学習の内容」  
の理解度を自己評価

★ポイント★  
子どもの自信や  
苦手意識を確認できる

子ども

## ④学習日記

__月 __日 ( __曜日) どこで: _____ だれと: _____ 先生	
勉強をはじめる前に...	
*「今月の目標」をがんばっていますか?	はい まあまあ いいえ
*新しくおぼえたことは、気づいたこと	
*先生に聞きたいこと/質問	
*今日、何を勉強しますか? (教科、教材など)	
勉強が終わった後に...	
*しっかり勉強できましたか?	はい まあまあ いいえ
*勉強したことは、わかるようになりましたか?	はい まあまあ いいえ
*わからないことはありましたか?	
支援者のコメント	
担当: _____	

勉強をはじめる前に...

前回の学習をボランティアと一緒にふり返る

- ・「今月の目標」をがんばっているか
- ・新しくおぼえたこと
- ・先生(ボランティア)に聞きたいこと
- ・今日、何を勉強するか

勉強が終わった後に...

- ・しっかり勉強できたか
- ・勉強したことはわかったか
- ・わからないことはあるか

支援者のコメント

★ポイント★  
記入に時間を取られないよう、シンプルに!



子ども

## ④学習日記

使ってみると・・・

書いてはいるが内容がない。何を書いていいかわからない。

勉強をはじめる前に・・・

★「今月の目標」をがんばっていますか？  はい  まあまあ  いいえ

★新しくおぼえたことは、気づいたこと  はい  ない

★先生に聞きたいこと/質問  はい  ない

★今日、何を勉強しますか？(教科、教材など)  
宿題

勉強が終わった後に・・・

★しっかり勉強できましたか？  はい  まあまあ  いいえ

★勉強したことは、わかるようになりましたか？  はい  まあまあ  いいえ

★わからないことはありましたか？  はい  ない

支援者のコメント  
1/Aちゃん、今日プリントが、早急がとってね！  
1/Aちゃんの作文はいつも上手で感心してます！  
新しいお話を聞かせてね♡ 担当: 沙耶

「今月の目標」を立てていないのに「はい」

あまり考えず「ない」と書く

提案①ボランティアが代筆

提案②「今日新しくおぼえたこと」欄があればいい

子どもが帰った後にコメントを記入するため  
子どもが見ていないことも

子ども

# 日本語レベルチェックシート

## 【目的】

子どもの日本語能力や学習に対する姿勢を把握して、効果的な支援につなげること

## 【内容】

- ・4技能、4レベルに分けた能力評価基準を開発
- ・タスク形式（語彙カード、タスクカード、スクリプト、作文などさまざまなツールを使って能力評価を行う）
- ・設定レベルは、授業についていくことができるレベルまで
- ・子どもと実施者が1対1で行う

参考：文部科学省「外国人児童生徒のためのJSL対話型アセスメント DLA」

## レベル2【読む(高学年)】



わたしの 部屋は アパートの 3階に あります。

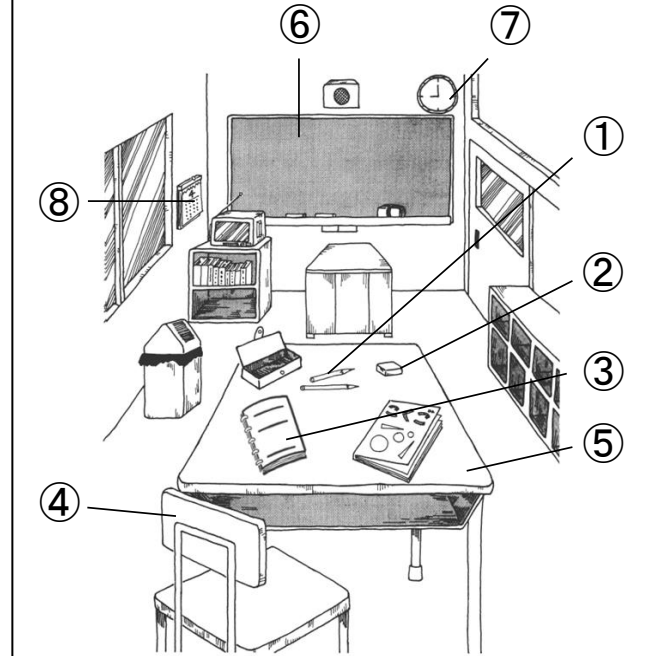
部屋に 机や ベッドが あります。机は 窓の 近くに  
あります。大きいですが、少し 古いです。机の 上に

写真が あります。家族の 写真です。机の 横に 小さい 本だなが  
あります。本だなに 教科書と マンガが あります。それから

ドアの 近くに ベッドが あります。先月  
買いました。わたしの 部屋に いろいろな 物が あります。

わたしは この部屋が とても 好きです。

## レベル1【聞く・話す】



## レベル3【話す・書く】



## レベル2【書く】

例：  + のむ →  を

1.  + のる → \_\_\_\_\_

2.  + よむ → \_\_\_\_\_

3.  + たべる → \_\_\_\_\_

4.  + しらべる → \_\_\_\_\_

# レベル1

※4技能を分けずに進める。

## レベルチェックの手順

50音チェック【読む】（ひらがな、カタカナ）

（50音表または文字カードを使って8字ぐらい質問）

- これは何ですか？
- これはわかりますか？

語彙カード【読む】

- これを読んでください。
- 読めるカードはありますか

教室—ものの名前【聞く・話す】 ※順番通りに聞く

- ここはどこですか？
- これは何ですか？
- ○○はどれですか？
- ほかに何かわかるものはありますか？

教室—ものの名前【書く】 ※順番通りに書く

- 今言ったものを書きましょう。
- わからないものはとばしてもいいです。

書けない場合／大体書ける場合

ここまでほぼ正解

レベル2へ

身体の部位【聞く・話す】 ※順番通りに聞く

- これは何ですか？
- ○○はどれですか？
- ほかに何かわかるものはありますか？

身体の部位【書く】 ※順番通りに書く

- 今言ったものを書きましょう。
- わからないものはとばしてもいいです。

教室・身体の部位がまったく書けない場合

名前と学校名【書く】

レベル1終了

★ポイント★  
誰でも同じ手順で  
実施できるように

レベル1

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
●基本的な挨拶ができ、自分の名前や身の回りのもの名称を認識できる。 ●仮名の読み・書きができる。	●日常会話でよく使われる単語や簡単な文が読める。 ●簡単な文の読み・書きができる。	●小学校1年生の漢字の読み・書きができる。 ●身近な話題について、200~400字程度の文章の読解、聴解ができる。 ●絵を見て説明したり説明文を書いたりできる。	●小学校2年生までの漢字の読み・書きができる。 ●環境や文化的な話題について、500~700字程度の文章の読解、聴解ができる。 ●その話題について、自分の考えを話したり書いたりできる。

レベルの目安

項目	レベル1総合得点:115点	レベル2総合得点:125点	レベル3総合得点:145点	レベル4総合得点:155点
<b>読む</b>	1 ひらがな・カタカナが読める 2 ひらがな・カタカナの濁音や「きゃ」「ごう」「っ」が読める 3 ひらがなの濁音や「きゃ」「ごう」「っ」が読める 4 正確に発音できる	1 ひらがな・カタカナが読める 2 ひらがな・カタカナの濁音や「きゃ」「ごう」「っ」が読める 3 流暢に読める(区切り、発音の正確さ、スピード) 4 正確に発音できる	1 読書や漢字を正しく読める 2 流暢に読める(区切り、発音の正確さ、スピード) 3 順序通りに文中の読書を使って再生できる(文章を見ずに) 4 理由を示しながら感想を話すことができる	1 読書や漢字を正しく読める 2 流暢に読める(区切り、発音の正確さ、スピード) 3 要点をまとめて再生できる(文章を見ずに) 4 自分の意見を理由を示しながら詳しく説明できる
<b>聴く</b>	1 五十音の発音がわかる 2 簡単な単語の発音がわかる 3 体の部位の名称が聞いてわかる	1 話の中の読書や表現がわかる 2 易しい短文が聞き取れる 3 集中して最後まで聞ける 4 理由を示しながら感想を話すことができる	1 話の中の読書や表現がわかる 2 易しい短文が聞き取れる 3 集中して最後まで聞ける 4 理由を示しながら感想を話すことができる	1 話の中の読書や表現がわかる 2 複雑な短文が聞き取れる 3 集中して最後まで聞ける 4 理由を示しながら感想を話すことができる
<b>書く</b>	1 名前が書ける 2 ひらがな・カタカナが書ける 3 濁音や「きゃ」「ごう」「っ」が書ける 4 絵(教室、体の部位)を見て、もの名前が書ける	1 ひらがな・カタカナが正しく書ける 2 濁音や「きゃ」「ごう」「っ」が書ける 3 学校内の基本的な動作が書ける「～ています」 4 適切な読書を使って書ける	1 ひらがな・カタカナが正しく書ける 2 濁音や長音(キャッチボールなど)が書ける 3 1年生で習う漢字が書ける 4 適切な読書を使って書ける	1 濁音や「きゃ」「ごう」「っ」が正しく書ける 2 適切に漢字を使って書ける 3 適切な読書を使って書ける 4 表記ルールを守って書ける(句読点、「」など)
<b>話す</b>	1 あいさつができる 2 「はい」「ええ」が言える 3 教室の絵を見てもの名前が言える 4 体の部位の絵を見て名称が言える	1 学校内の基本的な動作が言える「～ています」 2 基本的な形容詞が言える、対義語が言える 3 正しい文法で書ける 4 絵を見て想像・推測し、話すことができる	1 適切な読書を使って話せる 2 短文だけでなく、複文で話せる 3 正しい文法で話せる 4 絵を見て想像・推測し、話すことができる	1 適切な読書を使って話せる 2 短文だけでなく、複文で話せる 3 正しい文法で話せる 4 絵を見て想像・推測し、話すことができる

「読む」の合計点

★ポイント★  
3回分記録して  
比較できる

総合得点

- 採点方法
- ◎ よくできた: 5点
  - できた: 3点
  - △ なんとかできた: 1点
  - ☆ もう少し: 0

採点方法

第1回チェック  
2015年 3月 11日 レベル 2 + ◎ : 80点/125点中  
4枚紙(ワックス)が伸びている。まらがえりも最後までできずに取り直しすることができた。読書習慣がないので、絵の多い本など動機があげると良いのではないか。  
記入者: 林

実施者のコメント

第2回チェック  
年月日 レベル - : 点/ 点中  
記入者:

第3回チェック  
年月日 レベル - : 点/ 点中  
記入者:

大人

# 日本語ノート

★★ 日本語ノート ★★		
年 月 日 ( )	教室の名前:	
今日のテーマ	ボランティア サイン	
新しくおぼえたこと	新しくおぼえたこと	
わからなかったこと	わからなかったこと	
これから勉強したいこと	これから勉強したいこと	
その他	その他	

## 【目的】

学習の動機づけ、活動のふり返りのため

## 【活用方法】

活動の最後に記入して、各自、またはグループでふりかえり



大人

# 日本語ノート

## 日本語ノートの使い方

- これは、日本語の勉強のためのノートです。今日勉強したことを整理しましょう。
- 勉強したことを忘れないように、書いておきましょう。
- 全部書かなくてもいいです。日本語が難しかったら、あなたの国のことばで書いてもいいです。
- いろいろな教室で勉強している人は、どの教室に行くときも持って行って書きましょう。
- ボランティアに見せて、サインをもらいましょう。
- 無理せず楽しく、「日本語ノート」を作りましょう！

### ★★ 日本語ノート ★★

年	月	日 ( )	教室の名前：	
今日のテーマ		ボランティア	サイン	
新しくおぼえたこと				
●今日勉強した新しいことば、漢字、日本の文化などを書きましょう。 おもしろいな！と思ったことも書きましょう。				
わからなかったこと				
●今日勉強したことで、あまりわからなかったことがあれば書きましょう。				
これから勉強したいこと				
●普段の生活の中で、質問や教えてほしいことがあればこのノートに書いておきましょう。そしてボランティアに聞きましょう。				
その他				
●何でも自由に書きましょう。				

## 「日本語ノートの使い方」を

・4か国語(日・英・中・韓)に翻訳

・ノートの目的や具体的な記入方法を示している

★ポイント★  
日本語がわからない  
学習者にも対応

# 大人

大人対象の日本語能力評価を作成しなかったのは・・・

- ・大人の学習者は、目的・滞在期間・属性などさまざま
- ・文化庁「生活上の行為達成の記録」そのまま活用は難しい(時間、分量、日本語力)が、新たに作成することはもっと難しい
- ・今来ている学習者に能力評価が必要か？誰がどのように評価するのか？活動にどう生かすのか？

 活動記録の「日本語ノート」のみ作成



# 実践 と 成果

## 子ども

### 学習ノート

- ・学習前&後にノートを書く習慣がついた。
- ・ボランティアに教室の趣旨・目的を十分に伝える機会がなかった。  
→ノートの使い方を共有することで、教室の目的を再確認できる。

### 日本語レベルチェックシート

- ・実践できていない。よりシンプルに改良中。

# 実践 と 成果

大人

## 日本語ノート

- ・活動中のノートとして使用している。本来の目的とは異なるが、その日新しくおぼえたことがこのノートにまとめられ、ふりかえることができるようになった。
- ・所属意識が高まった。

 成果はまだ見えないが、課題は見えてきた

# 今後の課題

- ✎ ボランティアが学習記録ノートの目的を理解していない＝学習者も理解していない ⇒ **ボランティア勉強会**
- ✎ 学習記録ノートを書くことが形式的になり、「特になし」の記述が目立つ ⇒ **楽しく積極的に取り組むことができる工夫を**
- ✎ 作文などの成果物がないため、成長をふり返る材料がほとんどない
- ✎ 活動時間内に日本語レベルチェックの時間を取ることが難しい
- ✎ レベルチェック結果をどのように支援に生かすのか  
学校にもフィードバックして指導の参考に ⇒ **連携体制・信頼関係**

ありがとうございました

